

手順書に入れる項目について（案）

項目	担当
手引書作成の背景	事務局
目次	事務局
エチケット	病院 1 名、在宅 1 名
入退院フロー	グループワークで作成
各職種・施設の役割	各部会でまとめ、フローの右横に記載
連絡先一覧	西三河南部西医療圏で保健所が収集したデータを活用し掲載する。 どこまでの情報を掲載するか？更新を踏まえて検討
（用語の説明）	手引書の内容ができた時点で作成する
様式集	各部会で情報提供の内容を簡潔にまとめ様式集に記載する 病院 1 名、在宅 3 名
退院前カンファレンス開催基準（新）	対象者 ・新たな医療処置の追加 ・ADL の著名な低下 ・在宅医の必要な患者 ・再入院を繰り返しているなどの基準を盛り込んだページを追加する
退院前カンファレンス議題（例）	更生病院、八千代病院より 1 名ずつ 在宅より 2 名
サルビー見守りネットの活用	事務局 仕組みはあるが病院側が使いにくい。運用のしにくさがありそう。
利用者・家族に対する説明	病院 1 名、在宅 1 名

- ・メンバーでグループになり、担当部署の内容を考え、文書を作成し、提案。協議の上内容を決定する。